

令和7年6月2日

令和7年度小林高校・日南高校・高鍋高校

探究科学科・コース合同オンラインを活用した

即興型英語ディベート(パーラメンタリーディベート)の開催

宮崎県内3か所に設置されている探究科学科・コースの2年生が、1年に1度オンラインを活用して執り行う英語による即興型ディベート(パーラメンタリーディベート)の取り組みです。

パーラメンタリーディベートとは、1つの論題に対し、肯定と否定チームに分かれ、各々のチームが第三者を説得させるパブリックスピーチ型のディベートです。論題は、社会、政治、倫理、環境、国際問題など多岐にわたります。論題が発表されてから、15～30分程度の短い準備時間の後、ディベートを開始します。ディベートをする者は、肯定か否定チームのいずれに属するかを自ら選ぶことはできず、自身の意見とは異なる観点からの主張も考えなければならないことがあります。

1 日時:令和7年7月11日(金)18日(金)25日(金)13:15～14:05

2 場所:各校教室(オンラインで各校を繋ぐ)

3 日程:

1回目	7月11日	対戦1	小林 対 高鍋
2回目	7月18日	対戦2	日南 対 小林
3回目	7月25日	対戦3	高鍋 対 日南

4 参加者:探究科学科および探究科学コース
(小林:36名・日南:21名・高鍋:33名 計90名)
代表生徒各校3名によるディベート

5 備考

- オンラインは ZOOM で行います。
- 一般社団法人パーラメンタリーディベート人財育成協会に審査をお願いしています。

(お問い合わせ先)

高鍋高等学校 探究科学科主任 山口 諒

TEL 0983-23-0005

E-mail:161514_teacher@g.miyazaki-c.ed.jp